

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

最近マイバッグを使いはじめました。買い物のときによく考えてから買うようになつたので、無駄なレジ袋だけでなく、無駄な買い物も減つたように思います(ルーさん 27歳・山王)

私は個人病院に勤めています。患者さんにお薬を渡すときに、ビニール袋に入れてあげています。でも患者さんはいつも湿布薬などかさばるものをもらうこともわかつているので、こういうかたたちこそ、マイバッグを持参してほしいです。「薬局に行くときはマイバッグを」という内容のポスターがあれば役立ちます。サービスが悪くて袋をあげたくないのではなく、「環境のため」なのです(マエストロンさん 43歳・千秋)

炊飯器を開けると、キラキラと輝く新米。農家のかたに感謝しながらいただきます(お米大好きさん 59歳・外旭川)

新米の季節が終わると、雪の心配が出てきます。今年は

あまり降らないといいですね(佐藤義忠さん 60歳・川元)

先日、孫の誕生日にバースデーケーキを持って、盛岡まで行ってきました。その日は寒くて気温が九度しかありませんでしたが、子どもは風の子とはよくいったもので、平気で一輪車で遊び回っていました(高橋精悦さん 70歳・新屋)

紅葉の美しい季節となりましたが、つかの間の美観。すぐ厳しい降雪の季節がやってきます。でも、また春が来て、夏が来て、日本の四季の移ろいが心を楽ませてくれます(波多野連さん 81歳・広面)

秋田にお嫁にきてもうすぐ二度目の冬が来ます。去年と違うのは、お腹に赤ちゃんがいること。二人きりが最後となる今年初めての秋を満喫したいと思います(高橋望夢さん 24歳・土崎)

前々から興味があった太極拳の申し込みをしようと思つてます。少しでも体を動かさなくちゃ...(伊藤真知子さん

地域の話 おしえて!!

雄和女米木の“とろろ飯会”

今も昔も変わらぬおいしさ

10月31日、雄和の女米木老人クラブ福寿会が「とろろ飯会」を開きました。今年は約40人が参加し、高尾山の山いもで作った「とろろ飯」を味わいました。

毎年恒例の「とろろ飯会」。その起源は雄和の伴人・石井露月であると伝えられています。約百年前、露月は地元の人たちを集めて高尾山に登り、その場で収穫した山い

もで作ったとろろ飯を、みんなで楽しく味わったのだそうです。

それからずっと、高尾山のきれいな水と栄養たっぷりの土で育った山いもは、女米木の特産として根づいています。今日は山いも約4^キをすりおろし、女米木産の新米にとろ~っとかけて、秋の味覚を堪能しました。今日集まった皆さんの元気の源は、露月の時代か

ら続くこの「とろろ」の粘りなのかもしれません。



粘りたっぷり！ 女米木のとろろ



おしゃべりかわらばん

歩いた記録地球1周分

日々の暮らしの中で歩いた距離や出来事などを手帳に記録しています。子どものころ、農村に行商に行った母と、米や野菜を背負っていっしょに帰った思い出もあり、今も元気に歩けることを母に感謝しています。



退職してから歩いた距離が、今年9月に4万*⁺を超えた 関文男さん(飯島)

最高のダリア日和！

雄和の秋田国際ダリア園で、色鮮やかに咲く花の姿に感激！ 花の育て方や保存方法も親切に教えてもらいました。自宅の庭をダリアでいっぱいしてみたいですね。それにしても今日はいい天気。花日和です。



雄和地域の施設見学会に参加した相沢ミサ子さん(右)、高橋巴さん

お菓子もらっちゃった

ハロウィーンのお洋服と星のメイクかわいいでしょ。いっぱい歩いて疲れたけど、お菓子をたくさんもらえて、楽しかった。来年も"Trick or Treat!"(ハロウィーンの決まり文句「お菓子をくれないうちを」)



ハロウィーンパレードに仮装して参加した渡部華(かの)ちゃん(泉)

李先生の動きに感動！

普段は、週1回の太極拳講座で練習しています。今回見た李先生の柔らかい動きに比べると、自分の動きがまるでロボットのように感じました。今日教わった「呼吸法」を忘れず、これからも練習に励みます。



蘭州大学から招いた李紹成先生の太極拳講座を受講した本庄弥寿雄さん(大町)

みんな百点満点！

中学校文化フェスティバルへの参加が2回目の私たち3年生も、初めての1・2年生も、練習の成果を発揮し、みんな完ぺきな出来でした。最後の決めポーズも息ぴったり、かっこよく決まりました！



豊岩YOSAKOIを披露した豊岩中3年生の池田夏菜子さん(右)、堀川智也さん



写真左の左側が馮涛さん、写真右の右側が劉圳奮さん



中国・蘭州市から来ている医師の劉圳奮(リュウ・ジェンフェン)さんと馮涛(ファン・タオ)さん。2人は12月中旬まで、市立秋田総合病院と秋田県成人病医療センターで研修を続けます。

53歳・飯島)

日赤跡地の無料駐車場を利用して、アルヴェに「相田みつを展」を見に、友達と二人で行って来ました。アルヴェは広々としてきれいで何回訪れても快適です(勝見礼子さん 56歳・旭南)
元自衛官のおじが、叙勲を受けることになりました。家族、親せきみんな喜んでいきます(音楽大スキップ子 29歳・榎山)
十二月にドイツのクリスマス市を見に行きます。とつても寒いのですが、楽しみにしています(男鹿谷正子さん 66歳・茨島)

係からひとこと

「新米でのきりたんぼづくり」「河辺ふれあいフェスタ」「雄和女米木のとろろ飯会」...おかげさまでこの秋、数え切れないたくさんのお恵みを(方メラ)にいただきました。
そんなおいしい季節もそろそろ終わり。間もなくやってくる冬に備えないといけませんね。
まずは暖房器具。石油ストーブ、ハロゲンヒーター、エアコンなど、いろいろありますが、とにかくこたつを引っぱり出しましょう。その上にかんと「広報あきた」を置けば、冬支度は完ぺき！
...というわけにはいかなうでしょうが、季節が変わっても引き続き「広報あきた」をこ愛読ください。(直樹)

広報クイズ

10月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「マイ」バッグ、問2が「第5位」でした。全問正解136通(応募総数155通)の中から、次の20人のかたに図書カード(10人)とスギッチグッズ(10人)をお送りします。
= 敬称略 =

- 図書カード** 池田邦子(大住)、佐川欽也(牛島)、佐々木至子(外旭川)、澤木智子(手形)、須田恵子(横森)、島成(新屋)、照井ケイ子(手形)、長谷部光夫(川尻)、藤谷龍介(榎山)、宮嶋千恵(土崎)
スギッチグッズ 勝見礼子(旭南)、佐々木悦子(新屋)、佐良土鈴子(東通)、関充(手形)、トロロ(下新城)、堀口栄(牛島)、めぐみ(旭南)、マエストロ(千秋)、山崎亜矢(土崎)、ゆんさま(東通)

11月の広報クイズは17ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)



岩見川の鮎は最高！(10月22日、河辺ふれあいフェスタ)